

第 85 回 保守管理検討会 議事録

1. 開催日時： 2024年10月8日(火) 9時30分～12時00分
2. 開催場所： 一般社団法人 日本電気協会 B会議室 (Web 併用会議)
3. 出席者： (順不同, 敬称略)

出席委員：牧原主査(東京電力 HD), 平原副主査(九州電力), 明石副主査(四国電力),
花木(日立 GE ニュークリア・エンジン), 片桐(電源開発), 細川(日本原燃), 鈴木(中部電力),
仲井(元日本原子力研究開発機構), 志和屋(関西電力), 堀水(原子力安全推進協会),
西(東芝エネルギーシステムズ), 宮道(中国電力), 米澤(日本原子力発電),
佐々木(日本原子力研究開発機構), 近藤(北海道電力), 黒岩(三菱重工業)

(計16名)

代理出席：なし

(計0名)

欠席委員：伊藤(東北電力), 大塚(北陸電力)

(計2名)

常時参加：森田(電力中央研究所)

(計1名)

説明者：なし

(計0名)

オブザーバ：なし

(計0名)

事務局：梅津 (日本電気協会)

(計1名)

4. 配布資料

- 資料 85(1)-1 保守管理検討会委員名簿 (案)
- 資料 85(1)-2 保守管理検討会委員名簿 (案) (日程調整)
- 資料 85(2)-1 第 83 回保守管理検討会議事録(案)
- 資料 85(2)-2 第 84 回保守管理検討会議事録(案)
- 資料 85(3)-1 保守管理規程/指針次回改定について (案)
- 資料 85(3)-2 JEAC4209-202X 新旧比較表
- 資料 85(3)-3 JEAG4210-202X 新旧比較表
- 資料 85(3)-4 JEAC4209/JEAG4210 改定箇所及び分担
- 資料 85(3)-5-1 原子力発電施設の定義 (仲井委員)
- 資料 85(3)-5-2 JEAC4209/JEAG4210 「非物理劣化の解説の追加」改定案 (JANSI, 東芝)
- 資料 85(3)-5-3 MC-16 の修正案に関する確認について (日本原燃)
- 資料 85(3)-5-4 JEAC4209/JEAG4210 改定に向けての気づき事項 (仲井委員)

5. 議事

事務局より, 本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことの周知徹底が行われた後, 牧原主査による開催挨拶があり, その後議事が進められた。

(1) 代理出席者, 委員定足数, 常時参加者, 説明者, オブザーバ, 配付資料の確認

事務局より, 出席委員数は現時点で16名であり, 分科会規約第13条(検討会)第15項の決議に必要

な委員総数の3分の2以上の出席を満たしていることが確認された。常時参加者1名の紹介があり、その後配付資料の確認があった。

(2) 前回議事録の確認

事務局より、資料85(2)-1及び資料85(2)-2に基づき、前々回及び前回議事録案の紹介があり、正式議事録とすることについて、分科会規約第13条(検討会)第15項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

(3) JEAC4209/JEAG4210の改定案の中間報告について

牧原主査及び各分担委員より、資料85(3)シリーズに基づき、JEAC4209/JEAG4210の改定案の中間報告について説明があった。

JEAC4209/JEAG4210について、今回の資料に対して本検討会での意見を反映した資料に基づき11月7日の運転・保守分科会に中間報告を実施することについて決議の結果、承認された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 資料85(3)-1の8頁、d.とe.に記載の重複誤記があるため、修正すること。
- ・ 資料85(3)-1の6頁、赤字の公布後6か月以内に制改正(済)の規則等については、既にそれらに従い審査されている状況だと思う一方、保安規定の審査基準等については公布後2年以内に改正となっている。11月7日の分科会中間報告の段階でもこれで問題ないのか確認したい。
- 現状、保安規定の審査はまだ実施しておらず、長期施設管理計画の方の審査に尽力している。保安規定の状況については、確認のうえ検討会で共有したい。
- ・ 資料85(3)-1の3頁、体言止めなど文章の書き方を統一したほうが良い。
- ・ 資料85(3)-1の8頁、定義の書き方として「～計画。」以降の「発電用原子炉ごとに認可を受ける必要がある。」は不要と考える。
- ・ 資料85(3)-2,3の序文、GX脱炭素電源法は関連法令の改正を束ねたものなので、原子炉等規制法の改正としたほうが良いと考える。
- ・ 今回改正のポイントとして、「製造中止品管理等」が特出しとなっていて違和感がある。ポイントとしては「長期施設管理計画」ではないのか。
- ・ 情報の入手も含めて「製造中止品管理」と考えられるので、解説XXをそのように修正する。
- ・ 資料85(3)-1の15頁、非物理劣化について事例があればJEAG4210に追加することが前提と読めるため、「必要に応じ追加することも検討する」等へ修正が必要。また、検討の結果MC/MG-11へは反映しない旨を明確にしたほうが良い。
- ・ 分科会中間報告では、非物理劣化に係る参考資料(1)は添付しないこととする。
- ・ MC-2の適用範囲については、括弧内の記載を外に出して「研究開発段階発電用原子炉施設を除く原子力発電施設」とする。また、改正理由は「適用範囲の明確化」とする。
- ・ 本日の意見を踏まえた資料に基づき、運転・保守分科会への中間報告を進めたい。

- 特に異論がなかったので、今回の検討会での意見を反映した資料に基づき、11月7日の運転・保守分科会での中間報告実施について、分科会規約第13条(検討会)第15項に基づき、挙手及びWebの挙手機能により決議の結果、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

(4) その他

事務局より、今後の予定について以下の通り紹介があった。

- ・ 11月7日に運転・保守分科会に中間報告を実施
- ・ 12月25日に原子力規格委員会に中間報告を実施
- ・ 次々回運転・保守分科会が2月初旬、原子力規格委員会が3月末であり、その際にも2回目の中間報告を予定

以上を踏まえ、次回保守管理検討会開催は12月中旬から2025年1月初旬位を予定しているが、詳細な開催日については調整後別途連絡するとの説明があった。

以 上